

# 株式会社昭和フォークリフト



認証番号0006764

## 2016年度環境活動レポート

(対象期間:2016年5月21日~2017年5月20日)



発行日：2017年8月31日

改定日：





# 株式会社昭和フォークリフト

## 環境方針

### <環境理念>

私たちは、ますます深刻化する環境汚染への対応や、有限である資源の有効活用が人類共通の重要課題と考えています。フォークリフトや産業車両のメンテナンスの事業活動における環境負荷の低減や、バッテリー車など環境改善に貢献する製品提供を目指し、全社一丸となって自主的・積極的に、環境への取組を推進します。

### <行動指針>

1. 環境関連法規制や当社が約束したことを遵守します。
2. 地球温暖化防止のために、二酸化炭素排出量の削減に取り組みます。
3. 資源の有効利用のために、廃棄物排出量の削減に取り組みます。
4. 水資源の有効利用のために、水道水の使用量の削減に取り組みます。
5. 環境保全のために、化学物質の適正管理に取り組みます。
6. 環境保全のために、環境に配慮した車輛整備と製品提供に取り組みます。
7. 環境保全のために、グリーン購入に取り組みます。
8. 環境への取組みを環境活動レポートとしてとりまとめ公表します。

改定日： 2015年3月5日

代表取締役 **城 守**

## □組織の概要

(1) 名称及び代表者名

株式会社昭和フォークリフト  
代表取締役 城 守

(2) 所在地

姫路本社 : 〒672-8079 兵庫県姫路市飾磨区今在家1078  
加古川支店 : 〒675-0025 兵庫県加古川市尾上町養田1399

(3) 環境管理責任者兼環境事務局担当者氏名及び連絡先

総務部長 : 山下 展弘 TEL : 079-235-4769  
E-mail yamashita@fork-lift.jp

(4) 事業内容

フォークリフト、産業車輛の整備・修理・販売・リース・レンタル及び関連商品の販売

(5) 事業の規模

売上額 対象期間(2016年5月21日～2017年5月20日)  
姫路本社 275百万円  
加古川支店 338百万円  
全社 613百万円

	姫路本社	加古川支店	全社
従業員	11名	10名	21名
延べ床面積	847㎡	368㎡	1,215㎡

(6) 事業年度

6月～翌年5月(5月21日～翌年5月20日)

今回のレポート対象期間は、2016年5月21日～2017年5月20日まで

## □認証・登録の対象組織・活動

登録組織名 : 株式会社昭和フォークリフト  
対象事業所 : 姫路本社、加古川支店

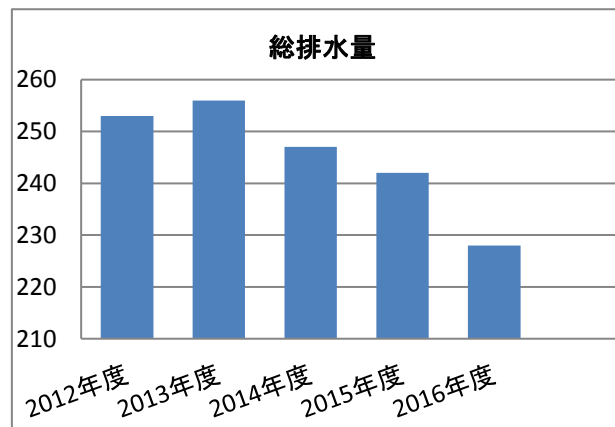
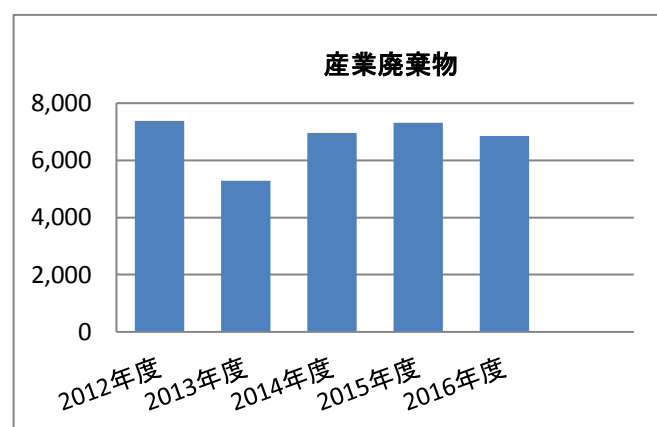
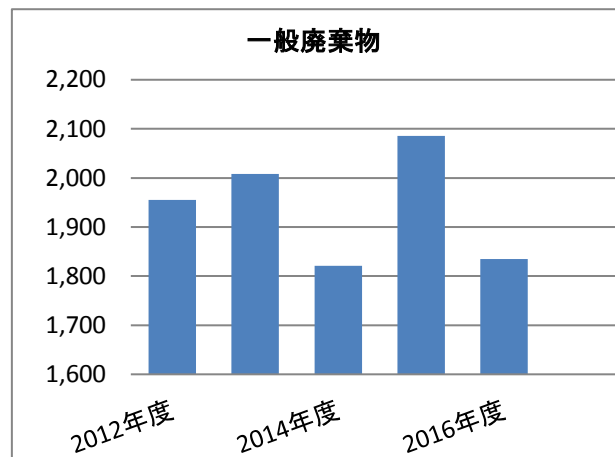
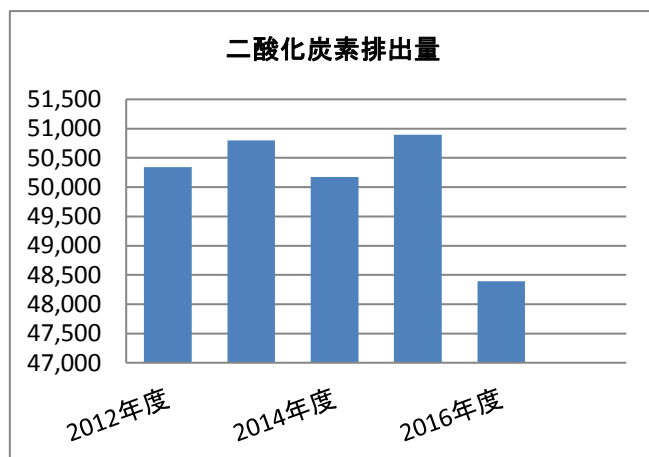
活動 : フォークリフト、産業車輛の整備・修理・販売・リース・レンタル及び関連商品の販売

## □主な環境負荷の実績

### 《姫路本社》

項目	単位	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度
電力の二酸化炭素排出量	kg-CO <sub>2</sub>	16,337	16,339	16,568	14,829	14,422
	kWh	31,784	31,787	32,233	28,851	28,059
ガソリンの二酸化炭素排出量	kg-CO <sub>2</sub>	8,983	9,376	7,606	7,724	7,622
	ℓ	3,869	4,039	3,276	3,327	3,283
軽油の二酸化炭素排出量	kg-CO <sub>2</sub>	22,596	22,891	23,466	25,999	24,621
	ℓ	8,610	8,723	8,942	9,907	9,382
灯油の二酸化炭素排出量	kg-CO <sub>2</sub>	2,427	2,190	2,357	2,342	1,727
	ℓ	974	879	1,018	940	693
二酸化炭素総排出量合計	kg-CO <sub>2</sub>	50,342	50,797	50,176	50,894	48,393
廃棄物排出量						
一般廃棄物排出量	kg	1,955	2,008	1,821	2,086	1,835
産業廃棄物排出量	kg	7,378	5,283	6,964	7,321	6,847
総排水量	m <sup>3</sup>	253	256	247	242	228
化学物質の使用量	kg			347	325	355

※電力の二酸化炭素排出係数は、前年度に引き続き、関西電力(株)の2012年度公表値の0.514kg-CO<sub>2</sub>/kWhを使用し計算しております。

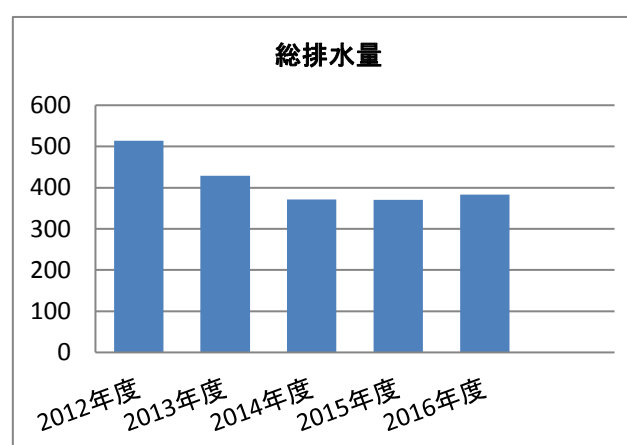
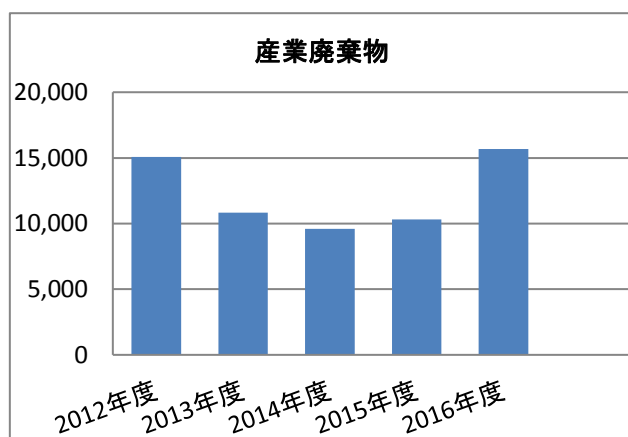
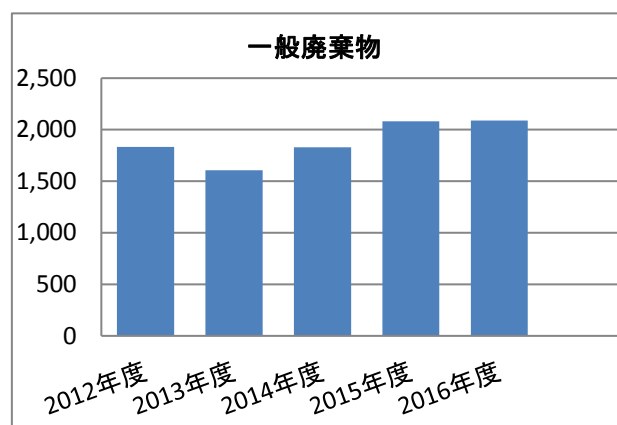
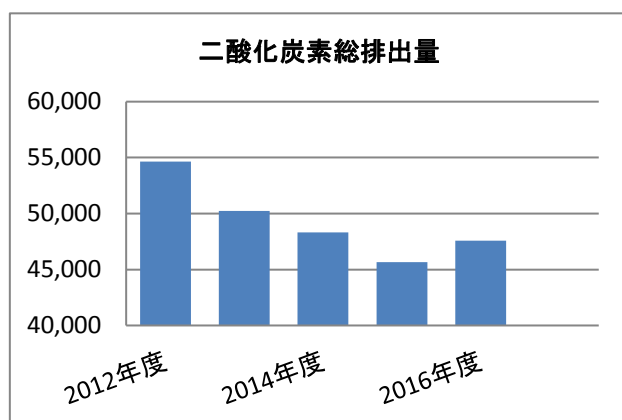


## □主な環境負荷の実績

### 《加古川支店》

項目	単位	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度
電力の二酸化炭素排出量	kg-CO <sub>2</sub>	11,001	10,106	10,296	9,562	9,492
	kWh	21,403	19,662	20,032	18,604	18,467
ガソリンの二酸化炭素排出量	kg-CO <sub>2</sub>	8,467	8,189	4,986	4,958	5,149
	ℓ	3,647	3,527	2,148	2,136	2,218
軽油の二酸化炭素排出量	kg-CO <sub>2</sub>	32,613	30,084	31,142	29,352	30,623
	ℓ	12,427	11,464	11,867	11,185	11,669
灯油の二酸化炭素排出量	kg-CO <sub>2</sub>	2,572	1,869	1,889	1,792	2,313
	ℓ	1,032	750	758	719	928
二酸化炭素総排出量合計	kg-CO <sub>2</sub>	54,653	50,248	48,314	45,665	47,576
廃棄物排出量						
一般廃棄物排出量	kg	1,833	1,607	1,829	2,081	2,087
産業廃棄物排出量	kg	15,072	10,823	9,606	10,304	15,680
総排水量	m <sup>3</sup>	514	429	371	370	383
化学物質の使用量	kg			348	400	295

※電力の二酸化炭素排出係数は、前年度に引き続き、関西電力(株)の2012年度公表値の0.514kg-CO<sub>2</sub>/kWhを使用し計算しております。

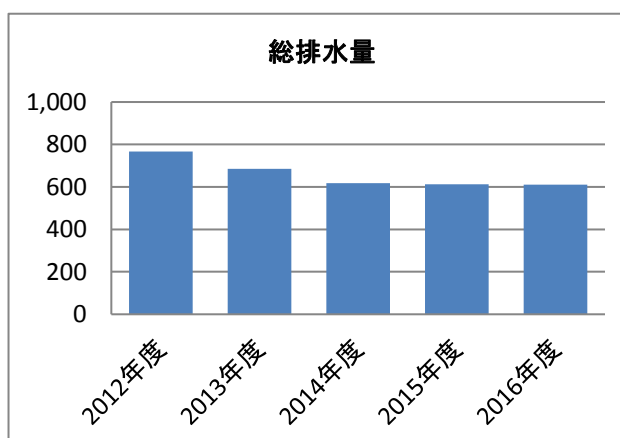
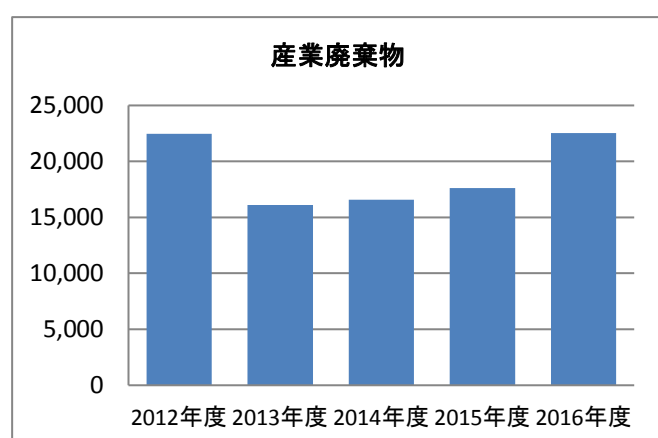
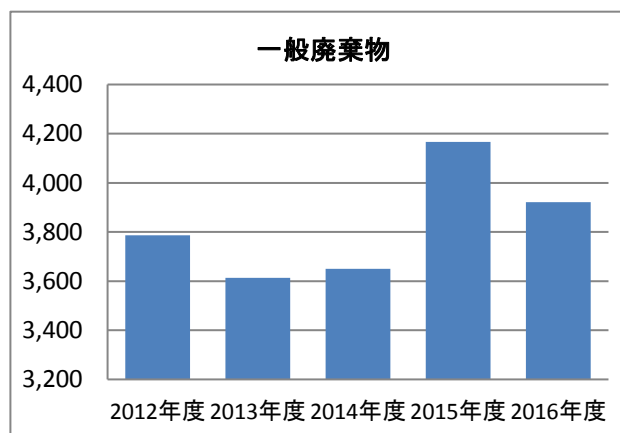
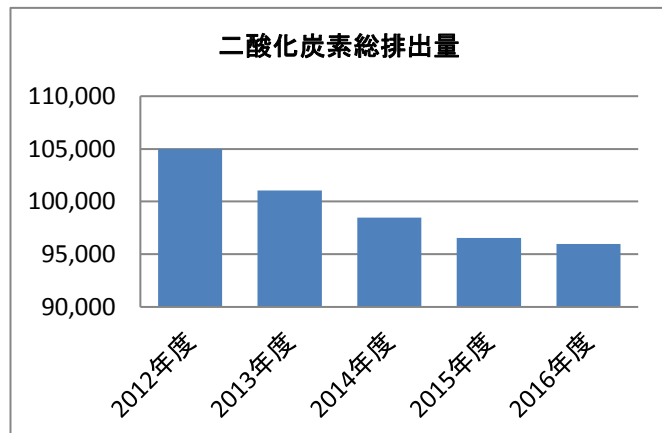


## □主な環境負荷の実績

### 《全 社》

項 目	単 位	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度
電力の二酸化炭素排出量	kg-CO <sub>2</sub>	27,338	26,445	26,864	24,391	23,914
	kWh	53,187	51,449	52,265	47,455	46,526
ガソリンの二酸化炭素排出量	kg-CO <sub>2</sub>	17,452	17,565	12,592	12,682	12,771
	ℓ	7,517	7,566	5,424	5,463	5,501
軽油の二酸化炭素排出量	kg-CO <sub>2</sub>	55,208	52,976	54,608	55,351	55,244
	ℓ	21,037	20,186	20,808	21,092	21,051
灯油の二酸化炭素排出量	kg-CO <sub>2</sub>	4,999	4,059	4,426	4,134	4,039
	ℓ	2,006	1,629	1,776	1,659	1,621
二酸化炭素総排出量合計	kg-CO <sub>2</sub>	104,997	101,045	98,490	96,559	95,969
廃棄物排出量						
一般廃棄物排出量	kg	3,787	3,614	3,650	4,167	3,922
産業廃棄物排出量	kg	22,450	16,106	16,570	17,625	22,527
総排水量	m <sup>3</sup>	767	685	618	612	611
化学物質の使用量	kg			695	725	650

※電力の二酸化炭素排出係数は、前年度に引き続き、関西電力(株)の2012年度公表値の0.514kg-CO<sub>2</sub>/kWhを使用し計算しております。



□環境目標及びその実績(新基準年度適用)

《姫路本社》

項目	年度	2010年度	2016年度		2017年度	2018年度	2019年度
		新基準年度	目標	実績	目標	目標	目標
			新基準年度比	目標達成率	新基準年度比	新基準年度比	新基準年度比
電力の二酸化炭素排出量削減	kg-CO <sub>2</sub>	16,405	15,421	14,422	15,257	15,093	14,929
	kWh	31,916	30,001	28,059	29,682	29,363	29,044
自動車燃料の二酸化炭素排出量削減 (ガソリン)	kg-CO <sub>2</sub>	8,084	7,599	7,622	7,518	7,437	7,356
	ℓ	3,482	3,273	3,283	3,238	3,203	3,169
自動車燃料の二酸化炭素排出量削減 (軽油)	kg-CO <sub>2</sub>	23,606	22,190	24,621	21,954	21,718	21,481
	ℓ	8,995	8,455	9,382	8,365	8,275	8,185
灯油の二酸化炭素排出削減	kg-CO <sub>2</sub>	2,420	2,275	1,727	2,251	2,226	2,202
	ℓ	971	913	693	903	893	884
上記二酸化炭素排出量合計	kg-CO <sub>2</sub>	50,514	47,483	48,393	46,979	46,474	45,969
一般廃棄物の削減	kg	1,673	1,573	1,835	1,559	1,539	1,522
一般廃棄物リサイクル率	%	28 (2014年度)	29	36	30	30	31
産業廃棄物の削減	kg	5,425	5,100	6,685	5,045	4,991	4,937
水道水使用量の削減	m <sup>3</sup>	261	245	228	243	240	238
環境配慮の製品の販売	台数 フォークリフト	18	20	24	21	21	21
化学物質使用量の適正管理	kg	347 (2014年度)	目標とはしない	356			

《加古川支店》

項目	年度	2010年度	2016年度		2017年度	2018年度	2019年度
		新基準年度	目標	実績	目標	目標	目標
			新基準年度比	目標達成率	新基準年度比	新基準年度比	新基準年度比
電力の二酸化炭素排出量削減	kg-CO <sub>2</sub>	10,909	10,254	9,492	10,145	10,036	9,927
	kWh	21,224	19,951	18,467	19,738	19,526	19,314
自動車燃料の二酸化炭素排出量削減 (ガソリン)	kg-CO <sub>2</sub>	8,906	8,372	5,149	8,283	8,194	8,104
	ℓ	3,836	3,606	2,217	3,567	3,529	3,491
自動車燃料の二酸化炭素排出量削減 (軽油)	kg-CO <sub>2</sub>	32,390	30,447	30,623	30,122	29,798	29,474
	ℓ	12,342	11,601	11,669	11,478	11,355	11,231
灯油の二酸化炭素排出削減	kg-CO <sub>2</sub>	2,731	2,567	2,313	2,540	2,513	2,485
	ℓ	1,096	1,030	928	1,019	1,008	997
上記二酸化炭素排出量合計	kg-CO <sub>2</sub>	54,936	51,640	47,576	51,090	50,540	49,991
一般廃棄物の削減	kg	1,522	1,431	2,087	1,415	1,400	1,385
一般廃棄物リサイクル率	%	34 (2014年度)	35	34	36	37	37
産業廃棄物の削減	kg	18,065	16,981	15,680	16,800	16,620	16,439
水道水使用量の削減	m <sup>3</sup>	570	536	383	530	524	519
環境配慮の製品の販売	台数 フォークリフト	21	24	32	24	24	25
化学物質使用量の適正管理	kg	348 (2014年度)	目標とはしない	296			



□環境目標及びその実績(新基準年度適用)

《全 社》

項目	年 度	2010年度	2016年度		2017年度	2018年度	2019年度
		新基準年度	目標	実績	目標	目標	目標
			新基準年度比	目標達成率	新基準年度比	新基準年度比	新基準年度比
電力の二酸化炭素排出量削減	kg-CO <sub>2</sub>	27,314	25,675	23,914	25,402	25,129	24,856
	kWh	53,140	49,952	46,526	49,420	48,889	48,357
自動車燃料の二酸化炭素排出量削減 (ガソリン)	kg-CO <sub>2</sub>	16,990	15,971	12,771	15,801	15,631	15,461
	ℓ	7,318	6,879	5,501	6,806	6,733	6,659
自動車燃料の二酸化炭素排出量削減 (軽油)	kg-CO <sub>2</sub>	55,996	52,636	55,244	52,075	51,515	50,955
	ℓ	21,337	20,057	21,051	19,843	19,630	19,417
灯油の二酸化炭素排出削減	kg-CO <sub>2</sub>	5,151	4,842	4,039	4,790	4,739	4,687
	ℓ	2,067	1,943	1,143	1,922	1,902	1,881
上記二酸化炭素排出量合計	kg-CO <sub>2</sub>	105,451	99,124	95,969	98,069	97,014	95,960
一般廃棄物の削減	kg	3,195	3,003	3,922	2,971	2,939	2,907
一般廃棄物リサイクル率	%	31 (2014年度)	32	36	33	33	34
産業廃棄物の削減	kg	23,490	22,081	22,527	21,846	21,610	21,376
水道水使用量の削減	m <sup>3</sup>	831	781	611	773	765	756
事務用品のグリーン購入	%	46.8	52.4	49.1	53.4	54.3	55.2
	該当品/全品	70品目中29品	112%	93.7%	114%	116%	118%
環境配慮の製品の販売	台数 フォークリフト	39	44	56	44	45	46
			112%	127.3%	114%	116%	118%
化学物質使用量の適正管理	kg	695 (2014年度)	目標とはしない	652			

【社用車の燃費比較表】

単位	姫路本社	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	
km/L	ガソリン車	№ 9759	14.3	14.4	14.7	15.2	15.3	15.3
		〃 5505	12.0	12.4	12.2	11.9	12.1	11.9
		〃 3044	14.2	14.7	11.7	14.4	14.1	14.2
		〃 6073	10.5	11.5	14.9	12.9	12.1	11.4
	軽油車	№ 9107	8.1	8.3	8.2	8.6	8.2	8.1
		〃 2100	9.1	9.1	9.1	9.2	9.4	9.4
		〃 9468	8.9	9.4	9.3	9.3	9.3	9.1
		〃 9469	9.2	9.2	9.3	9.5	8.3	8.2
		〃 8145	4.5	4.5	4.6	4.6	4.5	4.7
	加古川支店		2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度
	ガソリン車	№ 4452	10.1	10.2	10.0	10.6	10.5	10.4
		〃 3043	13.2	13.2	12.3	廃車	廃車	廃車
		〃 2520	7.1	7.3	6.6	6.6	7.3	6.5
	軽油車	№ 9059	8.4	8.6	8.6	8.5	8.6	8.4
		〃 722	7.6	7.7	7.9	8.0	7.7	廃車
		〃 760	7.5	8.1	8.2	8.3	8.1	7.7
〃 9040		7.6	7.6	7.6	7.9	7.9	7.4	
〃 1141		7.2	7.2	6.0	6.8	6.4	8.1	
〃 9136	4.1	4.2	4.3	4.3	4.5	4.3		



□環境活動の取り組み計画と評価

《姫路本社》

◎よくできた ○ままできた △あまりできなかった ×全くできなかった

取り組み計画	達成状況	評価 (結果と今後の方向)
<b>※二酸化炭素排出量の削減</b> (目標未達成 目標達成率98.1%)		
《下記取組計画参照》		
<b>電力による二酸化炭素排出量の削減</b> (目標達成 目標達成率106.9%)		
・不要照明の消灯	○	さらなる意識の向上を図る
・室内温度の適正化 (冷房28℃暖房20℃)	△	事務所の適正な温度調整が難しい
・設備の空転禁止	○	必要なものだけ『ON』にしている
・クールビズの奨励	○	事務所対応はできている 現場の作業服を夏用生地に対応
<b>自動車燃料による二酸化炭素排出量の削減</b> (目標未達成 目標達成率99.7%)		
(ガソリン)		
・不要なアイドリングストップ	△	不要なアイドリングをしない
・急加速・急停車の防止	△	安全運転を忘れずに加速に気を付ける
・経済的速度の遵守	△	法定速度を意識する
・効率的な移動	△	訪問計画などの準備をしっかりとる
<b>自動車燃料による二酸化炭素排出量の削減</b> (目標未達成 目標達成率90.1%)		
(軽油)		
・不要なアイドリングストップ	△	不要なアイドリングをしない
・急加速・急停車の防止	△	安全運転を忘れずに加速に気を付ける
・経済的速度の遵守	△	法定速度を意識する
・効率的な移動	△	訪問計画や当日の突発など対応できるように準備する
<b>灯油使用量の削減</b> (目標達成 目標達成率131.7%)		
・節油の周知徹底	△	さらなる周知徹底をはかる
・洗車車両時の節油	△	洗い方・順序・温度調節など工夫をすること
・清掃時・手洗い時の節油	○	不必要な時は止める・全開しないなどを意識する
・給湯利用の抑制	○	利用時期を短くする・消し忘れをしないなどの工夫をする
<b>※一般廃棄物の削減</b> (目標未達成 目標達成率85.7%)		
・分別の徹底	○	廃棄物を細かく確認しながら毎日排出する
・印刷の削減	△	画面での確認をしっかりとし、不必要な印刷はしない
・ミスコピーの防止	△	操作の確認後コピーする 終わればリセットボタンを押す
・裏紙の使用	○	必要に応じて裏紙の利用頻度を上げる
<b>※産業廃棄物の削減</b> (目標未達成 目標達成率76.3%)		
・素材ボックスの設置	△	適正な設置を工夫する
・来年度以降の目標決定	△	もう少し、統計を続けることが必要
・保管場所の掲示板を設置	○	常にきれいな状態を保てるようにする (保管場所・看板)
<b>※水道水の削減</b> (目標達成 目標達成率107.6%)		
・節水の周知徹底	○	さらなる周知徹底をはかる
・洗車車両の節水	○	洗い方・順序など工夫をすること
・清掃時・手洗い時の節水	○	不必要な時は止める・全開しないなどを意識する
<b>※事務用品のグリーン購入</b> (目標未達成 目標達成率93.7%)		
・グリーンマーク商品を優先	△	2~3社の購入先から積極的にエコ商品を選択する
・エコマークの確認できるところで購入	△	上記と同じ
<b>※環境配慮の製品の販売</b> (目標達成 目標達成率120.0%)		
・客先へのPRを強化	○	積極的なPR方法の工夫 付属商品のアピールで新車につなげる
<b>※化学物質の適正管理</b> (目標設定はしていない)		
・各物質の使用量をはかる	○	納品・請求書などで適正管理する

※対目標の成果については新基準年度の目標値で計算

□環境活動の取り組み計画と評価

《加古川支店》

◎よくできた ○ままできた △あまりできなかった ×全くできなかった

取り組み計画	達成状況	評価 (結果と今後の方向)
<b>※二酸化炭素排出量の削減</b> (目標達成 目標達成率108.5%)		
《下記取組計画参照》		
<b>電力による二酸化炭素排出量の削減</b> (目標達成 目標達成率108.0%)		
・不要照明の消灯	○	さらなる周知徹底をはかる
・室内温度の適正化 (冷房28℃暖房20℃)	△	事務所の適正な温度調整が難しい
・設備の空転禁止	○	必要なものだけ『ON』にしている
・クールビズの奨励	○	事務所対応はできている 現場の作業服を夏用生地に対応
<b>自動車燃料による二酸化炭素排出量の削減</b> (目標達成 目標達成率162.6%)		
(ガソリン)		
・不要なアイドリングストップ	△	不要なアイドリングをしない
・急加速・急停車の防止	△	加速及び安全運転に気を付ける
・経済的速度の遵守	△	法定速度を意識する
・効率的な移動	△	訪問計画などの準備をしっかりとる
<b>自動車燃料による二酸化炭素排出量の削減</b> (目標未達成 目標達成率99.4%)		
(軽油)		
・不要なアイドリングストップ	△	不要なアイドリングをしない
・急加速・急停車の防止	△	加速及び安全運転に気を付ける
・経済的速度の遵守	△	法定速度を意識する
・効率的な移動	△	訪問計画や当日の突発など対応できるように準備する
<b>灯油使用量の削減</b> (目標達成 目標達成率111.0%)		
・節油の周知徹底	○	さらなる周知徹底をはかる
・洗車車輛時の節油	○	洗い方・順序・温度調節など工夫をすること
・清掃時・手洗い時の節油	○	不必要な時は止める・全開しないなどを意識する
・給湯利用の抑制	○	利用時期を短くする・消し忘れをしないなどの工夫をすること
<b>※一般廃棄物の削減</b> (目標未達成 目標達成率68.6%)		
・分別の徹底	○	廃棄物を細かく確認しながら毎日排出する
・印刷の削減	△	画面での確認をしっかりとし、不必要な印刷はしない
・ミスコピーの防止	△	操作の確認後コピーする 終わればリセットボタンを押す
・裏紙の使用	△	必要に応じて裏紙の利用頻度を上げる
<b>※産業廃棄物の削減</b> (目標達成 目標達成率108.3%)		
・素材ボックスの設置	○	適正な設置を工夫する
・来年度以降の目標決定	△	もう少し、統計を続けることが必要
・保管場所の掲示板を設置	○	常にきれいな状態を保てるようにする
<b>※水道水の削減</b> (目標達成 目標達成率139.9%)		
・節水の周知徹底	○	さらなる周知徹底をはかる
・洗車車輛の節水	○	洗い方・順序など工夫をすること
・清掃時・手洗い時の節水	○	不必要な時は止める・全開しないなどを意識する
<b>※事務用品のグリーン購入</b> (目標未達成 目標達成率80.4%)		
・グリーンマーク商品を優先	△	2~3社の購入先から積極的にエコ商品を選択する
・エコマークの確認できるところで購入	△	上記と同じ
<b>※環境配慮の製品の販売</b> (目標達成 目標達成率133.3%)		
・客先へのPRを強化	○	積極的なPR方法の工夫をすること
<b>※化学物質の適正管理</b> (目標設定はしていない)		
・各物質の使用量をはかる	○	納品・請求書などで適正管理する

※対目標の成果については新基準年度の目標値で計算

## □環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟等の有無

法的義務を受ける主な環境関連法規制は次の通りである。

適用される法規制	遵守すべき要求事項	評価結果
廃棄物処理法	一般廃棄物、産業廃棄物（金属ガス、汚泥、廃油等）の適正処理	遵守
騒音規制法	空圧機・天井走行クレーン設置届	遵守
振動規制法	空圧機・天井走行クレーン設置届	遵守
消防法（危険物）	少量危険物の基準遵守	遵守
消防法（消火器）	消火器点検の基準遵守	遵守
P R T R 法	トルエン・エチレングリコール等の管理	遵守
オフロード法	特定特殊自動車の排ガス規制の遵守	遵守
自動車NOx・PM法	車種による排出基準の確認・処置対応	遵守
フロン排出抑制法	修理・廃棄・簡易点検時の適切な処置対応	遵守

環境関連法規制等の遵守状況の評価の結果、少量危険物の届出漏れが判明し、現在、遵法対応を進めております。なお、関係各所よりの違反等の指摘や外部からの苦情等は過去3年間にわたりありませんでした。

## □代表者による全体の評価と見直し

取り組みから7年が経過し、全社員に環境に対する前向きな姿勢が感じられます。本年度は、前年と同様に意識の向上と、現実の再確認をベースに取り組みました。

結果、全社で二酸化炭素排出量が4年連続の減少に、総排水量は5年連続の削減に、LED化により電力の二酸化炭素排出量も前年より減少させることができました。

しかし、各拠点とも未達成項目が多いことからこれからの改善が必要となります。

また、特定特殊自動車排出ガス規制により、バッテリー車への買い替え需要が増え、売り上げ増加につながっていますが、今後の動向を見守る必要性もあります。

来期も、ますます環境負荷の低減 環境改善に貢献できるように、環境配慮に取り組む経営を行います。

2017年8月10日

代表取締役 城 守